

令和6年度 事業別戦略

(1) 営農経済事業

事業方針		地域農業の活性化に向け、激しい環境変化に対応した体制整備と新たな事業展開に取り組みます。 また、地域の維持・発展に向け、農業が持つ役割の理解促進により、「農業関係人口」の増加を図ります。					
組合員へ提供すること		【達成指標】	(R4年度) 実績値 / 期間進捗率	(R5年度) 実績値 / 期間進捗率	(R6年度) 実績値 / 期間進捗率	(3か年) 実績値 / 期間進捗率	総括
営農1	農業経営基盤強化にかかる支援実施	7品目生産量 ①果樹・野菜 304トン増加 ②花木 63千本増加 (①R4から912トン ②R4から189千本増加)	①190.5 トン増加 ②30.2 千本増加	①74.0 トン増加 ②23.3 千本増加	①97.3 トン増加 ②55 千本増加	(合計) ①361.8 トン増加 ②108.5 千本増加	生産量増大に向け、定期的な栽培講習会と関係機関と連携した栽培技術や病害虫発生情報の提供を行いました。また、異常発生した病害虫対策支援を行い農家所得の維持にも取り組みました。近年は猛暑対策が課題であるため猛暑対策資材導入を行政と連携して安定生産を目指した対策に取り組みます。
営農2	品目別生産部会の生産規模拡大	7品目 作付面積増加 R4 12ha R5 12ha R6 12ha (R4から36ha)	9.58ha	6.6ha	7.5ha	(合計) 23.68ha	野菜類では新規説明会により重点品目のきゅうり・里芋は毎年10名程度の新規栽培者が増えました。令和4年度より3年間で、きゅうりについては37名の新規栽培者が増加しました。県下JAの中でも例に無い優秀な結果であります。小面積からのチャレンジにより、次世代の農家づくりに努めることができました。柑橘類では助成支援事業を活用して、新・改植とハウス新設により生産規模拡大に取り組みました。
営農3	販売高維持向上に向けた体制整備	新規販売企画 R4 1億 R5 1億 R6 2億	136,191 千円	201,639 千円	263,291 千円	(合計) 601,121 千円	紅まどんなを中心に、ふるさと納税等の市場外流通を拡大して高価格販売に取り組みました。また、今治産農畜産物を高価格で販売できる販路を確保するため、関係取引先とともに各地で販売促進活動を積極的に行い、国消国産に繋がる活動を行いました。
営農4	農業資材の地域最安値設定	10品目/年	10品目	10品目	10品目	(最終年度) 10品目	定期的な価格調査を行いながら、地域最安値設定に取り組みました。資材高騰等に伴う農家支援として、今治市カメムシ等害虫緊急対策事業およびJA独自事業を行いました。また、土づくり支援として現物助成も実施して安価に取り組みました。引き続き安定した供給数量を確保できるように価格交渉に取り組みました。
営農5	JAオリジナル特典の実施	4エリア実施	2エリアで 地区選定	3エリア	2エリア	(最終年度) 2エリア	大西・伯方地区において取り組んでいる営業時間外引渡しの取り組みについて継続的に利用していただいています。今後も地域の特性等を加味しつつ、JAで購入した際に価格面だけではなく特典の設定を検討しています。
営農部門達成度			77.0%	72.1%	74.4%	82.9%	

令和6年度 事業別戦略

(2) 金融事業

事業方針							
農業・農地・資金・保障等を含めた、組合員・利用者の大切な財産や資産を運用・形成し、次世代へ継承することをJA金融事業の使命とし、皆さまのお役に立つための事業運営体制の見直しと、一人ひとりに適したアドバイスを行うことのできる人財を創造することで、これからは『人が拠点』として、何でもJAにお任せいただけるサポート態勢を充実させます。							
組合員へ提供すること		【達成指標】	(R4年度) 実績値 / 期間進捗率	(R5年度) 実績値 / 期間進捗率	(R6年度) 実績値 / 期間進捗率	(3か年) 実績値 / 期間進捗率	総括
金融1	きめ細やかなサービスによる組合員の資産運用・形成	金融業務粗利益 R4 3,130百万円 R5 3,120百万円 R6 3,130百万円	3,119 百万円 99.6%	3,119 百万円 99.9%	3,162 百万円 100.0%	(最終年度) 3,162 百万円 101.0%	一人ひとりのニーズを総合的にサポートするため、「人が拠点」の更なる強化を実施して参ります。お金の色分け、3Q活動を実施することにより、組合員・利用者さま本位の提案ができるよう、引き続き、寄り添いお役に立てる活動を行って参ります。
金融2	相談機能の強化による更なるサポート活動の充実	訪問・相談 件数 36,500件/年	34,706 件 95.1%	35,674 件 97.7%	41,740 件 100.0%	(平均) 37,373 件 102.4%	契約者フォロー活動（3Q活動、住宅ローン感謝訪問、年金振込先への訪問）を継続実施しています。組合員・利用者向け各種相談会・セミナーを開催しています。また、多岐にわたる相談に対応できる担当者を育成するため、管理者及びトレーナー同行・ロールプレイングに取り組んでいます。
金融3	多様な接点の拡充による快適で便利な暮らしの提供	非対面チャネル 新規登録数 R4 3,000件 R5 3,000件 R6 4,000件 (R4から10,000件)	1,569件 52.3%	3,593件 100.0%	3,138件 78.5%	(合計) 8,300件 83.0%	非対面チャネルの重要性の浸透を図り、組合員・利用者へ伝える活動を実施しています。彩菜サイコーやイオンモールでのイベントを実施し、新たな接点機会を確保することと同時に今治市と子育て分野で連携し新たな活動を実施しています。
金融4	業務ウェイトの「事務」から「組合員サービス」への転換	渉外職員割合 R4 31% R5 32% R6 33%	29.5% 95.2%	31.3% 97.8%	32.6% 98.8%	(最終年度) 32.6% 98.8%	体制については、令和6年度から各支店に営業課長（貯金特化型店舗除く）及び渉外担当者を配置することで管理者・担当者の業務負担を軽減し、一元管理にて運用しています。負担軽減分を組合員・利用者に対して、出向く体制の中で金融サービス提供の強化を行っています。
金融5	何でもJAにお任せいただける人財の創造	国家資格取得者数 10人増加/年 (R4から30人増加)	10人 100.0%	7人 70.0%	9人 90.0%	(合計) 26人 86.6%	エリア及び支店単位での会議、ミーティング及び勉強会を実施しました。FP1級1名・FP2級6名・宅地建物取引士2名が合格いたしました。取得した知識を現場で活かせるように取り組んでまいります。
金融部門達成度			88.4%	93.1%	93.5%	94.4%	

令和6年度 事業別戦略

(3) 生活福祉事業

事業方針		J A 版地域包括ケアシステムを構築し、生活機能の維持・回復ができるよう自立支援型のサービス提供を重点に、住み慣れた地域で安心して暮らせる豊かな地域社会づくりをめざします。					
組合員へ提供すること		【達成指標】	(R4年度) 実績値 / 期間進捗率	(R5年度) 実績値 / 期間進捗率	(R6年度) 実績値 / 期間進捗率	(3 か年) 実績値 / 期間進捗率	総 括
福祉 1	職種別の人財育成による満足度の高いサービスの提供	7 品目生産量 ①果樹・野菜 304 トン増加 ②花木 63 千本増加 (①R4 から 912 トン ②R4 から 189 千本増加)	426 人	361 人	339.5 人	(最終年度) 339.5 人	各種ミーティング及び感染症、虐待防止、BCP 等の委員会を定期的に実施して情報共有を図りました。また、計画的に国家資格及び専門資格研修に参加しました。
			85.2%	72.2%	67.9%	67.9%	
福祉 2	利用者の自立支援に資する質の高いサービス提供による事業経営	月額介護報酬 3,100 万円	2,810 万円	2,493 万円	2,360 万円	(最終年度) 2,360 万円	科学的介護推進体制加算の評価データを基により良い介護サービスに努めました。また、AI 身体機能チェックを実施しておすすめの運動を提案しました。今後も評価データをケアマネジャー、利用者家族と共有して自立支援型のサービス提供に努めます。
			90.6%	80.4%	76.1%	76.1%	
福祉 3	地域と協力して活動できる体制の構築	年 2 回実施 R 4 協力体制整備 R 5 訓練実施 R 6 年 2 回実施	1 回	2 回	2 回	(最終年度) 2 回	地域と連携を密にして各種イベントに参加しました。また、運営推進会議で地域行事、各種イベント情報を共有して地域との関わりを深めました。
			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
福祉部門達成度			91.9%	84.2%	81.3%	81.3%	

令和6年度 事業別戦略

(4) 管理部門

事業方針		組合員との対話運動を通じて新たな意思反映体制を構築します。また、地域の持続的発展を支える組織であり続けるために、財務基盤の確保及び内部統制の強化に取り組みます。					
組合員へ提供すること		【達成指標】	(R4年度) 実績値 / 期間進捗率	(R5年度) 実績値 / 期間進捗率	(R6年度) 実績値 / 期間進捗率	(3か年) 実績値 / 期間進捗率	総括
管理1	組合員の意思反映や運営参画の機会を提供	7品目生産量 ①果樹・野菜 304トン増加 ②花木 63千本増加 (①R4から912トン ②R4から189千本増加)	57回	350回	450回	(合計) 857回	年度を通じて、毎月非対面を含む組合員との対話を行ったほか、組織活動時（青壮年部、女性部、女子大学、組合員大学等）の対話活動にも意欲的に取り組みました。 また、公式インスタグラムを開設し将来のJA利用や組合員加入につなげるべく、発信内容、発信日時、ターゲットなどを意識しながら情報発信に取り組み、フォロワー数は拡大しています。
			38.0%	100.0%	100.0%	163.2%	
管理2	働き世代を見据えた仲間づくり	60歳未満の組合員 800人増加/年 (R4から2,400人)	419人	516人	344人	(合計) 1,279人	中期計画期間中の60歳未満の組合員数増加は53.3%にとどまりました。一方、JA利用につなげるため開始した公式のLINEやインスタグラムの登録者数は順調に伸長しているため、SNS登録者限定の新たな組合員特典等を事業部門とともに検討しています。
			52.4%	64.5%	43.0%	53.3%	
管理3	財務基盤の安定化に向けた自己資本比率の維持	自己資本比率 12%以上	13.85%	14.94%	10.54%	(最終年度) 10.54%	会計基準に基づき、有価証券の含み損が影響する減損会計の影響を考慮して、金融事業において令和6年度に有価証券を全て売却したため多額の売却損が発生しました。その結果、損失でん補による利益剰余金の取り崩しが発生し、自己資本比率が10.54%になりました。金融機関として求められる自己資本比率8%以上は確保できていますが、自己資本比率12%以上を目標にリスクアセットの管理と自己資本の増強を進めます。
			100.0%	100.0%	87.8%	87.8%	
管理4	協同の理念を体現し、長期に亘り地域に貢献することで、組合員の負託に応える職員の育成	勤務年数3年以内における職員の定着率 90%以上	82.7%	75.0%	77.5%	(最終年度) 77.5%	期間中に入組した対象職員は40名で、退職者が9名となりました。特に令和4年度入組の職員が3年間で6名退職したことが大きく影響しています。令和5年度からメンター制度を導入して新規採用職員の精神的フォローに取り組むとともに、令和6年度からはインターンシップ、職場体験、カムバック制度等を整備し、定着につながる職場づくり・採用に取り組んでいます。
			91.9%	83.3%	86.1%	86.1%	
管理5	内部統制・コンプライアンス態勢の強化	実施進捗率 100%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	各担当部署が内部統制にかかる役割を認識し、各種規程類の改廃、公正な与信の審査、債務者の区分判定、債権管理強化のためのデータ整備、各種業務効率化に向けたDX化、決算担当者説明会の実施などに取り組みました。コンプライアンス統括室は事業継続体制の確立、ハラスメントへの対応強化とともに、策定した不祥事再発防止策の進捗状況を各種会議体において役職員が共有し実践しています。 また、監査室が監事、会計監査人との連携及び内部監査を通じて内部統制整備・不祥事再発防止策の取り組み、運用状況を検証しました。
			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
管理部門達成度			76.4%	89.6%	83.4%	98.1%	

令和6年度 事業別戦略

(5) 株式会社ジェイエイ越智今治

事業方針		多様化するニーズに適応し、ライフライン機能の維持発展を図り、組合員・利用者の皆さまの豊かな暮らしをサポートします。					
組合員へ提供すること		【達成指標】	(R4年度) 実績値 / 期間進捗率	(R5年度) 実績値 / 期間進捗率	(R6年度) 実績値 / 期間進捗率	(3か年) 実績値 / 期間進捗率	総括
K K 1	【店舗】 ＪＡらしい店舗 づくりによる安心 して利用できる サービスの提供	7品目生産量 ①果樹・野菜 304トン増加 ②花木 63千本増加 (①R4から912トン ②R4から189千本 増加)	604人	574人	570人	(平均) 582人	キャンペーンや旬をアピールしたフェアを実施し、集客を図りました。生鮮部門の強化に引き続いて取り組み、ＪＡおちいまばりらしい店舗づくりに努めます。
			95.8%	91.1%	90.5%	92.3%	
K K 2	【葬祭】 ＪＡ葬祭を安心して選んでいた だけの情報の提供	新規ルミエール 会員120人増加/ 年 (R4から360人)	107人	111人	133人	(合計) 351人	増加傾向にある小規模葬儀に対し、供花の増量や湯灌等、充実した内容を提案し、満足していただける葬儀に努めました。今後における競合対策として、ＪＡ会館周辺を重点的に訪問し、会員獲得に努めます。
			89.2%	92.5%	100.0%	97.5%	
K K 3	【自動車】 組合員・利用者 に信頼される サービスの提供	新規車検 実施台数 215台/年 (R4から645台)	209台	192台	170台	(合計) 571台	新規車検の獲得については、職員利用や紹介等により推進を行いましたが、計画を下回りました。今後も引き続き、お客さま感謝デーなどイベントを開催し、事業のＰＲと利用度の向上に取り組めます。
			97.2%	89.3%	79.1%	88.5%	
K K 4	【ＬＰガス】 無線通信による 集中監視システムを構築し、安全 で安心な保安 サービスの提供	ふれあい訪問 活動実施戸数 500戸/年 (R4から1,500 戸)	573戸	570戸	537戸	(合計) 1,680戸	ふれあい訪問活動やパンフレットなどによる周知活動を実施しました。また、島しょ部において、新たにＬＰガス集中監視システムを増設し、安全・安心な保安サービスの提供を行いました。
			100.0%	100.0%	100.0%	112.0%	
K K部門達成度			95.6%	93.2%	92.4%	97.6%	